



駒沢正次さん（寺地・29歳）  
都市化が進む中でどう農業をやつしていくのか。やはり農家と一般のかたが共存できるような町を望みます。野菜作りは慢性的な人手不足ですから、少しお手伝いしてもらうとか。今、若手の農業後継者でグリーンサークルという組合を作つて、地域や農家以外のかたとコミュニケーションを広げる活動をしています。



高橋修さん（黒崎幹部派出所所長・38歳・左）  
赴任したばかりです。ご協力をお願いします。警察は地元の人のためにありますので、大きな問題はもちろん小さな問題でも連絡ください。派出所の敷居は高くないです。

伊藤豊栄さん（22歳・中学通り）  
住みやすそうな町ですね。皆さんに親しまれる警察官になります。よろしくお願ひします。



藤間明美さん（寺地中・主婦）  
昨年の春から友達に誘われ丸一年間、創作人形のグループに入れてもらつたのですが、とても充実した活動ができました。忙しすぎる毎日です。比較的時間のある主婦は、何か趣味を見つけたり、家庭以外の場に自分を置くことも必要なでは。町は社会教育といいますか、講座などに力を入れてほしいですね。

# 町に縁を心に

あなたと	町をつなぐ
------	-------

広報

# ころさぎ

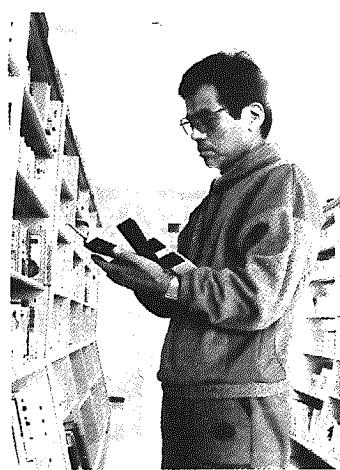
1987  
No.283



源川律子さん（黒崎保育園）  
新しい保育園で職員一同いい保育をしたいと張り切っています。昨年の十一月に完成したこの保育園は、丸味を強調したデザインで、内装はすべて板張りにして、あたたかな感じになります。四月から二十三人の子供たちが入園し全員で六十五人。新鮮な環境の中で生き生きしています。



松原アイさん（立松）  
勤めていたときは職場が新潟市だったのに、どうしても目が新潟に向いてしまいがちでした。最近、家についてあらためて黒崎町を見渡してみるととてもよい町だと再発見しました。もう二十年も住んでいるのに。黒崎町はやはり住宅中心の町ですから。道路や下水など生活環境を重点的に整備してほしいですね。



内藤孝雄さん（寺地団地・50歳）  
文化的な町、がいいですね。図書館が出来たころよく利用していました。本のリクエストや予約もでき、借りやすい雰囲気でしたね。遠いので最近あまり行かなくなつたのですが、北部地区公民館にも図書室があると知り、きてみました。図書館は町の文化レベルのものさしですから充実させてもらいたいね。

ゆとりを